



## 「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」大会PVついに完成!!



大会と宮崎県の魅力を伝えるプロモーションビデオが完成しました。スポーツの「する・みる・ささえる」の3つの魅力がギュッとつまった内容となっています。

見どころは、ひなたサインが歌う大会イメージソング「ひなたのチカラ」に合わせ、都城市内の小学6年生約1,600人が踊るダンス! 2027年の国スポ・障スポ開・閉会式会場となるKUROKIRI STADIUMを舞台に、ノリノリで踊る姿に元気をもらえること間違いなしです!

さらに、競技に向き合う選手や応援する方々を通して、スポーツの魅力にも迫ります! そのほか、大会に関わる様々な立場の方々にもスポットをあてています。ボランティアとして、観客として、地域住民として、お店として...など、自分だったらどんなふうに参加するか夢が膨らみます。随所に登場する県内の観光地にも注目です! ぜひ御覧ください♪



大会プロモーションビデオは  
大会公式YouTubeから  
御覧いただけます



# 第3弾 出演者インタビュー特集

## 第6話 卓球・サウンドテーブルテニス

### TABLE TENNIS・SOUND TABLE TENNIS

### 卓球

日南学園中学校  
卓球部  
2025年全国選手権  
カデットの部出場  
細山田 幸来 さん(左)  
郡司 明日咲 さん(右)



卓球を始めたきっかけと、現在の寮生活について教えてください。

細山田さん: 父と兄が卓球をしていた影響で、自然と始めました。寮生活を送っており、以前は郡司明日咲さんと同じ部屋でした。今でも寝るとき以外は一緒に過ごすほど仲が良いです。  
郡司さん: 私も父と兄がきっかけです。寮の食事は栄養管理がしっかりされていて、卓球に集中できる環境が整っています。週末に練習を見に来る家族と会える時間は、何よりの楽しみです。

ネット越しにラケットでボールを打ち合い得点を競う競技。国スポでは、1チーム3人の5シングルスによる団体戦で、11ポイント先取で1ゲーム獲得、3ゲーム先取したチームが勝利。

Q2 かつての「ライバル」が「パートナー」になった今、お互いをどう見えていますか?

細山田さん: 小学生の頃は対戦相手として競い合うライバル同士でした。今はペアを組んで、明日咲が技術面で私を引っ張ってくれるので、とても頼もしく感じています。  
郡司さん: 幸来とは年齢も近く、中学生の部員も少ないので、無意識にいつも一緒にいるような存在です。試合でミスをして落ち込みそうな時も声を掛け合い、点数を取った時は二人で「ヨシ!」と声を出し、自分たちで気持ちを高め合いながら戦っています。

Q3 これからどのような選手を目指し、何を伝えていきたいですか?

細山田さん: 卓球を初めて見る人にも、ボールの速さや鋭い回転、動きの激しさを見てほしいです。まずは「全国中学校卓球大会」出場を目指し、二人で力を合わせて頑張ります。  
郡司さん: 迫力あるラリーを見て、卓球の魅力を感じてもらいたいです。ダブルスではお互いの弱点を補い合い、どんな試合でも自分たちのプレーを貫けるような強い選手を目指します。

### サウンドテーブルテニス

## STT

宮崎県立明星視覚支援学校  
理学科教諭  
2025年滋賀障スポ1位  
川野 健一 さん



Q1 競技の魅力と始めたきっかけを教えてください。

15年ほど前、担任した生徒の大会出場を機に本格的に始めました。サウンドテーブルテニスは、球の中の金属音を頼りにプレーする「音の格闘技」です。相手の癖を読み、戦略を立てる駆け引きに奥深い魅力があります。

Q2 家族のサポートが力になっているそうですね。

送迎や練習時間の確保など、家族の支えには感謝しかありません。特に息子二人は最高の練習相手で、彼らの「頑張れ」という声が一番の原動力です。休日に息子のソフトボールを応援することが、私の最高のリフレッシュです。

Q3 2027年宮崎障スポへの意気込みをお願いします!

障がいがあっても工夫次第でスポーツを全力で楽しめることを、多くの方に知ってほしいです。地元開催に向け、子どもたちと一緒に「ひなたのチカラ」ポーズも練習して準備は万端です。宮崎を盛り上げられるよう、感謝を胸に全力でプレーします!

視覚障がいのある選手が出場する卓球競技。アイマスクまたはアイシェードを着用し、金属球の入ったボールの転がる音を頼りに、ラバーの貼られていないラケットで打ち合う。11ポイント先取で1ゲーム獲得。サーバーの「いきます」の声でプレーを始め、3ゲーム先取した方が勝利。

日本視覚障害者卓球連盟  
(STT/サウンドテーブルテニス)  
公認審判員  
山口 利信 さん



Q1 この競技に関わるようになったきっかけを教えてください。

私自身宮崎県障害者卓球連盟(もくれん会)で卓球競技選手としてプレーしています。サウンドテーブルテニスについては、先輩に誘われて審判の資格を取りました。アイマスクをして音を頼りに戦う選手の皆さんの力になりたいと思ったのが始まりです。選手の皆さんの研ぎ澄まされた感覚を目の当たりにするたび、私たち審判も真剣に向き合わなければと背筋が伸びる思いです。

Q2 審判をしていて、やりがいを感じるのはどんな時ですか?

目に障がいをお持ちですが、選手はボールがどこを通ったか正確にわかっています。ジャッジを通じた選手との心の通わせ合いや、素晴らしいプレーを間近で見られるのが何よりの楽しみです。真剣勝負の中にある、ちょっとした笑顔やコミュニケーションに競技の魅力を感じています。

Q3 試合を見に来てくださる方へ、お願いしたいことはありますか?

この競技は音が全てなので、試合中は静かに見守っていただく必要があります。心の中でエールを送っていただくと嬉しいです。

# アーチェリー ARCHERY



夏田 楓珠美 さん



延岡星雲高校  
2025年滋賀国スポ出場  
2025年九州高校新人大会 女子団体優勝



## Q1 アーチェリーを始めたきっかけは？ 実際にやってみてどうですか？

「カッコいい！」っていう直感からです。中学生の時にオープンスクールで先輩たちに誘われて、直感で「入ろうかな」って決めました。最初は見た目のカッコよさに惹かれたんですけど、いざやってみると想像以上にハードで「思ったのと違う！」とびっくりしたこともありました。セットアップからの一連の流れは自分でもすぐ気に入っているので、ぜひ注目してほしいです！

## Q2 練習がキツイとき、 どうやって乗り越えていますか？

やっぱりチームのみんなの存在が一番大きいんです！試合中もみんなで声を掛け合って、とにかく楽しくやっています。そうやって励まし合うことで、メンタルもすごく支えられているなあと感じます。あと、ついつい日常生活でも「エアー」で射る動作を確認してしまうんですけど、周りの友達も「またやってるな」って感じで、当たり前に入れてくれているのが心強いですね。

## 国スポ アーチェリー

洋弓で70m先の標的に矢を射当てる競技。3人1組の団体戦で、予選は1選手につき計72射×3人の合計得点で順位を決める。決勝トーナメントは各選手2本ずつ矢を放って得点に応じたポイントで競い、5ポイント先取したチームの勝利となる。

田口 惣一朗 さん



延岡星雲高校教諭  
2022年  
ナショナルチームメンバー  
2025年滋賀国スポ  
成年男子団体入賞



## Q1 極限のプレッシャーに立ち向かう 原動力と、ご家族への想いを 教えてください。

試合での重圧を支えてくれるのは、家族の存在です。競技力向上のために一家で宮崎へ移住するという決断を快く受け入れ、挑戦を支え続けてくれる妻には感謝しかありません。また、息子の「頑張ってる」という言葉が何よりの力になっています。職場や周囲の温かいサポートを含め、多くの人の支えがあるからこそ、私は一人のアスリートとして、そして指導者として弓を引き続けることができています。

## Q2 トップアスリートの目線から見た、 アーチェリーという競技の真髄とは？

ミリ単位の狂いも許されない極限の緊張感の中で、淡々と真ん中を射抜き続ける。その臨場感と、指先から放たれる矢が空気を切り裂く爽快感こそが、この競技の真髄です。自身の技術と精神を極限まで研ぎ澄ますスティックな世界でありながら、老若男女がそれぞれの高みを目指せる点も大きな魅力です。選手たちが背負うハラハラドキドキするような緊張感を、ぜひ肌で感じていただきたいです。

## 障スポ アーチェリー

視覚障がいを除く身体障がいのある選手が出場する競技。先端が逆反りした形の弓を使用する「リカーブ部門」と滑車付きの弓を使用してリカーブよりも小さい力で弓を引くことができる「コンパウンド部門」があり、各部門で「50m・30mラウンド」と「30mダブルラウンド」を実施する。

平田 大毅 さん



宮崎市  
アーチェリー協会  
2025年宮崎県障がい者  
スポーツ大会  
男子肢体不自由 優勝



## Q1 競技のどのようなところに 魅力を感じていますか？

同じ場所に矢が集まった時の爽快感ですね。また、この競技は障がいの有無に関係なく、健全者と同じ大会に出場し、同じ土俵で競い合える。その「垣根のなさ」が最大の魅力だと感じています。

## Q2 精神面で大切にしていることは ありますか？

まずは『楽しむこと』を大前提にしています。動作の一つひとつ、腕の引き方や肩甲骨の使い方を必死に確認しながら、一本一本に集中する。その積み重ねが、自分を成長させてくれると感じています。

## Q3 今後の目標をズバリ教えてください。

始めた頃は自分なかが・・・という思いもありましたが、今は宮崎のアーチェリー界を少しでも盛り上げる力になりたいです。年齢や障がいを理由にせず、楽しみながら黄色（真ん中）を狙い続けます！

## 県内各地の取組をご紹介します

Kokuspo,Syospo Project

令和7年12月24日

## File 1 特別支援学校等アートコンテスト表彰式

特別支援学校等の児童生徒に芸術活動を通じて宮崎国スポ・障スポへの関心を高めてもらうため、国スポ・障スポをテーマにアート作品を募集しました。12月24日に行われた表彰式では、全84点の中から入賞した10作品が表彰されました。式典後、晴れやかな笑顔で記念撮影をする入賞者の姿が印象的でした。



最優秀賞：岩元 奏大さん(新富町立上新田小学校)



太陽みたいなひまわりをイメージして花を描きました。実際にやったこと  
があり好きなアーチェリーをモチーフにしています。宮崎国スポ・障スポ  
に出る選手の人たちにがんばってほしいです。

入賞作品及び応募作品を以下の日程で展示します。

● 令和8年2月18日(水)～2月24日(火) イオンモール宮崎 2階ブリッジ

令和8年1月23日

## File 2 協賛車両引渡式及び感謝状贈呈式

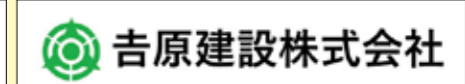
協賛企業を代表して、宮崎県自動車販売店協会・佐土嶋会長(宮崎トヨタ自動車株式会社社長)より御挨拶いただいた後、松田副会長(宮崎日産自動車株式会社社長)より、実行委員会・河野会長へゴールドキーが贈呈されました。協賛車両は、宮崎国スポ・障スポに向け県内10社の自動車販売会社様から県と市町に御協賛(無償貸与)いただいたもので、大会期間中まで活用させていただきます。



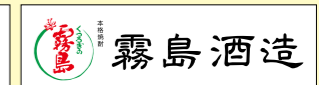
JAPAN GAMES パートナー (JSPO)



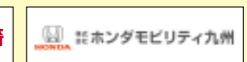
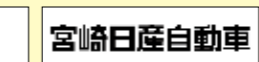
JAPAN GAMES パートナー (宮崎)



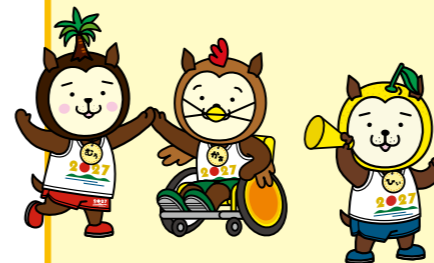
オフィシャルスポンサー



ゴールドサプライヤー



私たちは「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ」を応援しています



## 『100万人のひなたのチカラ』

大会イメージソング「ひなたのチカラ」を歌う特別バンド「ひなたサイン」が大会や競技の魅力をお届けする番組『100万人のひなたのチカラ』!



大会公式YouTube、TVerでも放送中! 詳細はこちらから



## 第10話 フットソフトボール

JILLEさんが障スポ競技・フットソフトボールに挑戦! 冬晴れの空に一喜一憂するJILLEさんの声が響く、楽しい時間となりました。選手の皆さんの「投げる」「蹴る」「キャッチする」いきいきとした姿に御注目!



## 第11話 ホッケー

濱田詩朗さんが国スポ競技・ホッケーに挑戦! 昨年度農町に完成した競技場で、成年男女の選手、高鍋高校ホッケー部とともに魅力に迫りました。圧倒的なスピード感に目を丸くしていた詩朗さん。カッコ良くスティックを操ることはできたのでしょうか!



UMK: 3月15日(日)11:45~ MRT: 3月16日(月)18:55~

問い合わせ先

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局  
(宮崎県庁 4号館 4階 宮崎県宮崎国スポ・障スポ局)  
広報・県民運動担当 〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号

